

■「学校教育目標」実現に向けて

桂川小学校 校長 栗原 聡

学校が再開され、教育目標である「自ら考え豊かな心で行動できる児童の育成」の実現に向け、職員が「心づくり部」「体づくり部」「知恵づくり部」の三部に分かれ、児童の育成に取り組んでいます。

○「心づくり部」では、

今年度は活動が制限されていますが、子どもたちが、たくさんの人（家庭・友達・地域の人等）と対話をしたり、地域行事に参加したりしながら、桂川町のいろいろなこと（人・物・こと）に積極的に関わらせ「豊かな心を養う」ことを目指しています。

○「体づくり部」では、

熱中症に気を付けながら「しっかり運動（外遊び）をする」ことや「食に関心を持つ」等自らの体力の向上を図るとともに病気に負けない強い身体を作ることを目指しています。

○「知恵づくり部」では、

日々の授業を全職員で研究するだけでなく、家庭学習や自主学習・読書・お手伝い（家庭での仕事）の推奨や今まで学んだことを活かして問題を解決しようとする子どもを育成を目指しています。

現在、コロナウイルス感染防止のため、施設の見学に行けないなど教育活動が制限されていますが、桂川町の「宝」（学習ボランティア・地域教材）について、質問紙を渡す・写真や映像で見る等の工夫をしながら学習に取り組み、教育目標を達成できるよう頑張っています。

今後とも、保護者の皆様・地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。



■あこがれの5・6年生

桂川東小学校 校長 金田 泰弘

学校全体の生活を共に楽しく豊かにするという目標を持った児童会活動があります。児童会活動の中で5・6年生が協力して行うのが委員会活動です。本年度はスタートが2ヶ月以上遅れましたが、いよいよ活動が始まりました。各委員会の今年度の①あて・②できること、したいことを紹介します。

（計画委員会）

- ① 学校全体を引っ張っていく。
- ② 笑顔と気持ちよいあいさつのモデルを示して、ひろめる。

（放送委員会）

- ① 時間を守り、責任を持つ。
- ② 学校での生活を週ごしやすくするための校内放送をする。

（図書委員会）

- ① 本の紹介で読書量をふやす。
- ② しおり、本のカバーを使つての袋作りをする。

（体育給食委員会）

- ① 給食準備で人の手伝いをする。
- ② 楽しいゲーム大会を計画する。

（保健委員会）

- ① 最後まで責任を持って頑張る。
- ② 保健だより作成、フキンの回収をする。

（環境委員会）

- ① 桂川東小学校をきれいにする。
- ② 花の水やり、ゴミ拾い、掲示板の飾りづくりをする。

左の写真は、7月1日に桂川中学校で計画委員の6年生3名が、町の挨拶運動で登校して来る中学生に「おはようございます。」と元気に挨拶する様子です。

5・6年生36名は、リーダーとして自主的に役割を果たしたいと張り切っています。1〜4年生は、このような高学年の児童にあこがれや尊敬の気持ちを持ち、「自分もこうなりたい」と思っています。桂川東小学校の長年受け継がれてきた、すばらしい伝統です。5・6年生の皆さん、期待しています。



▲挨拶運動を行う桂川東小学校計画委員の児童たち。